

Ishûretsuzô, the Image of Ezo

Tracing Persons, Things and the World



蠣崎波響筆《夷酋列像》、寛政2年(1790)、フランス・ブザンソン美術考古博物館所蔵
※左から4番目のみ小島雪晴筆《夷酋列像模本》、天保14年(1843)、個人所蔵

特別展

夷酋列像 蝦夷地イメージをめぐる人・物・世界

フランス ブザンソン美術考古博物館の「Ishûretsuzô」から、日本各地の「夷酋列像」まで

2016年2月25日[木]～5月10日[火]

会場／国立民族学博物館 特別展示館

◆開館時間／10時～17時(入館は16時30分まで)

◆休館日／水曜日(5月4日(水・祝)は開館)

※フランス・ブザンソン美術考古博物館所蔵の「夷酋列像」の展示は4月19日(火)までです。

4月21日(木)からは、国立民族学博物館所蔵の「夷酋列像」を全面展開して、展示します。

◆主催／人間文化研究機構・国立民族学博物館、「夷酋列像」展実行委員会(北海道博物館、一般財団法人北海道歴史文化財団、北海道新聞社)、
人間文化研究機構・国立歴史民俗博物館 ◆協力／ブザンソン市(フランス)、松前町、一般財団法人千里文化財団
◆後援／在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本、外務省、文化庁、北海道教育委員会、公益社団法人北海道アイヌ協会、NHK大阪放送局

〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10-1 TEL.06-6876-2151(代)
公式ホームページ <http://www.minpaku.ac.jp/>
公式Facebook <http://www.facebook.com/MINPAKU.official>



国立民族学博物館

関西から



夷酋列像



Ishuretsuzo, the Image of Ezo
Tracing Persons, Things and the World

蝦夷地イメージをめぐる人・物・世界

極彩色の衣装に身を包み立ち並ぶ、12人のアイヌの首長たち。松前藩家老をつとめた画人、蠣崎波響が寛政2年(1790)に描いた「夷酋列像」は、時の天皇や、諸藩の大名たちの称賛を受け、多くの模写を生みました。蠣崎波響筆のブザンソン美術考古博物館所蔵本と国内各地の諸本が、はじめて一堂に会します。絵

をめぐる接する人、交叉する物、そして日本の内に胎動し始めた外の「世界」。18世紀から現在に続く、蝦夷地＝北海道イメージを見渡します。



重要有形民俗文化財
《首飾り》市立函館博物館所蔵



《ジツク(蟒袍)》国立歴史民俗博物館所蔵



《アザラシ皮の靴》
国立民族学博物館所蔵



《木綿衣》北海道博物館所蔵



《蝦夷錦(赤地蟒袍)》国立歴史民俗博物館所蔵

展示構成

第Ⅰ章：夷酋列像の系譜

フランスのブザンソンと函館にある蠣崎波響の自筆本、国内各地の模写や粉本から成る多様な「夷酋列像」をたどります。

第Ⅱ章：夷酋列像をめぐる人

夷酋列像の登場人物たち、蠣崎波響と模写の作者たち、絵を求めた人たちをとおして、夷酋列像制作の謎に迫ります。

第Ⅲ章：夷酋列像をめぐる物

中国からの渡来品である「蝦夷錦」をはじめ、描かれた物をおとして、蝦夷地を中心とした北東アジアの交流を紹介します。

第Ⅳ章：夷酋列像をめぐる世界

江戸時代の人々が抱き始めた、迫りくる外の「世界」への興味関心を探ります。

重要文化財を含む約130点を展示します。作品保護のため一部展示替えを行います。詳しくはお問い合わせください。

関連イベント

みんぱくゼミナール

「『夷酋列像』の首長たちがまとう衣装」

講師／佐々木史郎(国立民族学博物館教授)
日時／3月19日(土)13:30~15:00(13:00開場)
会場／本館講堂(定員450名) 申込不要、参加無料

みんぱくウィークエンドサロン

—研究者と話そう

講師／日高真吾(国立民族学博物館准教授)
日時／3月6日(日)14:30~15:30
会場／特別展示館 申込不要、要展示観覧券

会期中、シャトルバスを
大阪モノレール「万博記念公園駅」から
国立民族学博物館まで運行いたします。

◆1日7往復 ◆所要時間15分 ◆無料
ぜひご利用ください。

連休日：休館日、2月27日(土)、
3月5日(土)・6日(日)・13日(日)

※万博記念公園でイベント開催の場合は
臨時に運休することがあります。
詳細は、ホームページをご覧ください。

- 開館時間…………… 10時～17時(入館は16時30分まで) ●休館日…………… 水曜日(5月4日(水・祝)は開館)
- 観覧料…………… 一般420円(350円) 高校・大学生250円(200円) 小・中学生110円(90円) ()は、20名以上の団体料金。
その他の観覧料割引については、ホームページ等でご確認ください。
- 無料観覧日…………… 3月13日(日)、5月5日(木・祝)

交通のご案内

- 大阪モノレール…「万博記念公園駅」徒歩約15分
*自然文化園窓口で、当館の観覧券をお買い求めください。同園内を無料で通行できます。
「公園東口駅」徒歩約15分
*自然文化園(有料区域)を通行せずに来館できます。
- バス…………… [近鉄バス] (阪大本部前行き) 阪急茨木市駅から約20分、JR 茨木駅から約10分
「日本庭園前」下車徒歩約13分
- 乗用車…………… 万博記念公園の駐車場(有料)をご利用ください。最寄りの「日本庭園前駐車場」から徒歩約5分 *「日本庭園前ゲート」横にある当館専用通行口をお通りください。

